

松戸市公共施設等総合管理計画（松戸市公共施設再編整備基本計画）改訂版（案）  
パブリックコメント（意見募集）手続き実施結果

- 1 意見募集期間                    令和6年1月15日（月）～令和6年2月14日（水）
- 2 意見提出者数                    6名
- 3 意見件数                         13件
- 4 意見内容及び市の考え方    次のとおり

NO	頁	ご意見の内容	市の考え方	修正の有無
1	25	<p>イ その他集会施設（まつど市民活動サポートセンター、市民交流会館）について</p> <p>矢切地区に住んでいますが、現状まつど市民活動サポートセンターをほとんど利用していません。</p> <p>理由として建物が古く、通いたくなるような雰囲気ではない。隣の総合福祉会館と分かれているため、利用が面倒。建物の構造自体複雑で、内部での移動がスムーズではない。魅力的なイベントや展示、サービスがない（あっても気づかないことが多い）などが挙げられます。</p> <p>一方でバス停の目の前という好立地、施設の土地そのものや駐車場も広く、また先の話ではありますが現在計画されている矢切地区の大型物流倉庫の建設が許可されれば、子持ちのファミリー層がこの地区に増えると予想されることから、全面リニューアルすることで地元民から利用される施設になるのではないかと思います。</p> <p>老朽化した建物は一から立て直し総合福祉会館と統合、市営図書館、現在サポートセンターに入っている施設などをさらに利用しやすい、綺麗なものに作り替えれば、市民としても通いたくなる施設になります。</p> <p>理想としては図書館、体育館のような大ホール、会議室や習い事ができる小部屋に加え小さなカフェスペースや子どもが遊べるスペースができるといいと思います。</p> <p>東松戸駅の「ひがまつテラス」のように、綺麗で最新の設備が整ったセンターへの生まれ変わりを希望します。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただきましたご意見は、今後の施設整備に当たり、取組の参考とさせていただきます。</p>	無

NO	頁	ご意見の内容	市の考え方	修正の有無
2	16	<p>下水道について 「金ヶ作処理区については、分流化後…」と記載されているが、分流化を進めるにあたり、その方法を記載すべきと考えます。</p>	<p>金ヶ作処理区についての記載は、37 頁の⑥統合や廃止の項目において、廃止についての方針として整理し（N04 を参照）、16 頁の記載については、2 段落目以降の記載 「令和 3 年度末の本市における下水道普及状況は処理区域面積 4,032ha、普及率は 87.8%となっており、未普及地域の解消が課題です。 維持管理状況としては、昭和 35 年の供用開始より 60 年以上が経過した施設もあり、老朽化が課題となっています。また、金ヶ作処理区については、分流化後に流域下水道へ編入する計画となっています。流域下水道へ編入後は、金ヶ作終末処理場を廃止する予定です。」を次のように修正します。 「令和 3 年度末の本市における下水道普及状況は、処理区域面積 4,032ha、普及率は 87.8%となっており、未普及地域の早期整備に取り組んでいます。 維持管理状況としては、昭和 35 年の供用開始より 60 年以上が経過した施設もあり、老朽化が課題となっています。」</p>	有
3	20	<p>耐震化について 「耐震化未対応の市有建築物」と記載されているが、未対応のものについては P67 以降に記載されている公共施設一覧に明記すべきと考えます。</p>	<p>本計画参考資料 8. 公共施設の一覧に記載の項目につきましては、第 2 章の 3. 公共施設等の状況、参考資料 2. 公共施設の内訳、6. 地域別の状況といった統計資料の基礎となる項目を中心に掲載しています。 耐震化やバリアフリー化など個々の施設の状況につきましては、「松戸市公共施設カルテ」にて詳細をお示しするほか、本市では、松戸市耐震改修促進計画の策定を受け、「市有建築物の耐震化状況」をホームページ等で公表しております。「市有建築物の耐震化状況」では、施設を棟ごとに整理し、耐震化の状況について記載しており、そこから、耐震化未対応の市有建築物を抽出した表を 88 頁に追記します。</p>	有
4	37	<p>2. 基本的な方針 (3) インフラ施設 6) 下水道 ⑥統合や廃止について 統合や廃止について具体的な記載が必要であると考えます。</p>	<p>「単独処理区である金ヶ作処理区については、現在合流式で処理しているため、分流化を実施し江戸川左岸流域下水道へ接続を予定しています。流域下水道へ接続後、金ヶ作終末処理場は廃止していきます。」との記載を次のとおり修正します。 「金ヶ作処理区は、現在合流処理方式のため、今後、分流化を実施し、江戸川左岸処理区へ編入したのち、金ヶ作終末処理場を廃止していきます。」 また、16 頁(N02)及び 37 頁(N04)の修正に伴い、参考資料 11. 用語集の関連する項目についても、次のとおり修正等します。</p>	有

NO	頁	ご意見の内容	市の考え方	修正の有無
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 98 頁「単独公共下水道」 説明の修正 「公共下水道の種類の一つで、終末処理場を有するもの。なお、流域下水道に接続するものは流域関連公共下水道という。」を「下水道管きよ、終末処理場という一貫した下水道施設を有している公共下水道。本市は金ヶ作処理区が単独公共下水道である。」に修正します。</li> <li>・ 100 頁「分流化」 追記 「下水の処理を合流処理方式から分流処理方式に変更すること。」</li> <li>・ 100 頁「流域関連公共下水道」 説明の修正 「公共下水道の種類の一つであり、流域下水道に接続するもの。なお、終末処理を有するものは単独公共下水道という。」を「複数の市町村の下水を広域的に集め、県が管理する終末処理場で処理する流域公共下水道に接続することにより、独自の終末処理場を有しない公共下水道。本市は江戸川左岸流域関連公共下水道と手賀沼流域関連公共下水道がある。」に修正します。</li> <li>・ 100 頁「流域下水道」 削除</li> </ul>	
5	41, 91, 92	<p>ワークショップのバランスについて これまでのワークショップに地域偏在があるように感じる。3ヶ所に絞った経緯と、今後のワークショップも継続するのか、それとも他地域で開催するのか計画に明記すべきと考えます。</p>	<p>モデル地域につきましては、松戸市公共施設再編整備推進審議会での意見等を踏まえ、41 頁に記載のとおり人口動向や施設保有状況などで特徴的な状況を有する3地域をモデル地域と定めています。モデル地域での今後の取組につきましては、小金原地域では引き続き取り組んでいくこと、新松戸地域では、同地域における施設整備の状況に合わせて検討することとしています。また、東部地域では、検討を通して、東松戸複合施設を建設したことから、今後のワークショップなどは現状では予定しておりませんが、市民参加の取組としましては、他の地域も含め、施設の更新等に関する事業計画を検討する際には、利用圏域に応じた住民や利用者に対して適時適切な情報提供を行い、課題を共有するとともに、必要に応じて市民参加の機会を設けることとしているところです。</p>	無
6	30	<p>斎場等 施設の現状及び課題 「安全面」のみでなく、亡くなられた方や、その遺族の「人としての尊厳面」に配慮した施設整備の対策を計画すべきと考えます。</p>	<p>ウ 斎場等【施設の現状及び課題】の「斎場及び北山市民会館は、老朽化が進行しており、修理等の施設維持管理費が高んでいること、また、安全面からも、今後の整備の方向性を再検討する必要があります。」との記載を次のとおり修正します。 「斎場及び北山市民会館は老朽化が進行しており、修理等の施設維持管理費が高んでいること、また、安全性のみならず、施設の特性を踏まえ、人としての尊厳にも配慮した整備の方向性を検討する必要があります。」</p>	有

NO	頁	ご意見の内容	市の考え方	修正の有無
7	26	<p>小中学の老朽化は計画に記載のあるように対応が必要と考えます。松戸市は子育て支援に力を入れている行政というアピールを行っているものの、こどもの関連施設は総じて整備状況が芳しくなく、早急な対応をお願いしたいと存じます。</p> <p>幼児期の親が子育て支援に期待し、賃貸で当該市に移り住んだ後、持ち家でそのまま定住するための、少年期におけるインセンティブが不足していると感じます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。小学校・中学校につきましては、教育環境の充実を目指して、計画に基づく取組を推進してまいります。</p> <p>また、本市総合計画におきましては、「子育て・教育・文化を軸とした都市ブランドづくり」を基本目標のひとつに掲げ、「若い世代の結婚、出産、子育ての希望をかなえるとともに、子育て世代にも魅力的な「子育てしやすいまち」として選ばれるまちづくりを進めます。」としています。総合計画やまちづくりの方針との整合を図りながら取組を進めてまいります。</p>	無
8	31	<p>公園施設について、松戸市は緑豊かな市ではありますが、公園施設の立地は偏りがあると考えます。</p> <p>特に新京成線の上本郷から稔台までの路線南側の地域は住宅密集地域であり、道路幅員も狭く、公園も少ない地域と考えます。</p> <p>既存整備だけでなく、小さい新規公園の建設も計画実施頂き、満遍なく緑地が整備されている市にして頂きたい。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。都市の公園・緑地は、良好な都市環境を形成していく上で欠くことのできない都市施設であると認識しております。いただきましたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>	無
9	-	<p>まず、今までの全ての事務の事務事業評価を必ず行い必ず HP で公開してください。</p>	<p>本計画では、公共施設等の全体を把握するとともに、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、将来的な財政負担の縮減と平準化を図り、公共施設等の最適な施設規模と配置を目指すものです。貴重なご意見ありがとうございました。</p>	無
10	19	<p>現在、公共施設のユニバーサルデザインに基づきバリアフリー化を進めていると前回の定例議会でも回答されていた。</p> <p>しかしながら現在 市内の公共施設は車いすユーザーや障がい者の望む物、利用しやすい物とは掛け離れている。</p> <p>誰が設計しているのか？利用する市民の立場で考えているのか？</p> <p>現実とは違う。</p> <p>松戸市 現在の物でバリアフリー化を進めていると仰るならご担当の方は大きな勘違いと自己満足のみをされている。</p> <p>本年 1 月に発生した北陸の地震でも良くわかった通り公共施設は災害発生時の避難場所として老若男女が滞在することも考えるべきであると思う。</p> <p>家屋の倒壊や崖崩れ等は松戸市においても発生しないという保証は無く松戸市でも発生する可能性は高い。</p> <p>公共施設は その時の為に避難場所としての用途も兼ね備えるべきである。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。公共施設等の改修・更新等の際には、市民ニーズや施設の状況を踏まえながら、ユニバーサルデザイン化の推進を図ってまいります。いただきましたご意見は、今後の取組の参考とさせていただきます。</p>	無

NO	頁	ご意見の内容	市の考え方	修正の有無
		<p>スロープ、無段差、車いす用トイレ、オストメイト用洗面台、ユニバーサルベッド、大型エレベーター等は市内の各公共施設には絶対完備すべきであり、それは 乳幼児を抱える保護者から高齢者や障がい者を介護する者、また車いすユーザーなどの当事者が日々 街を移動し生活する際の必要な場所にもなる。</p> <p>車いすユーザー特に脊髄損傷者や高齢者は尿意や便意を感じず漏らし失敗する事も多いのでおむつ交換や更衣が必要となる場合も多い。</p> <p>便の場合は洗い流せるシャワー施設も有るとなご良い。</p> <p>その際、市内の公共施設が対応完備されていれば当事者や介助者も安心して外出が出来るのである。</p> <p>他への移動中や散歩中でも市内の公共施設に駆け込めば良いという安心感も得られる。</p> <p>また松戸市内には車いす競技等出来る体育館が少ない。</p> <p>運動公園体育館などはエレベーターも無く体育館へ入ることすら出来ない。</p> <p>よってコロナワクチン接種会場としても高齢者の対応が出来なかった。</p> <p>森のホール 21 も車いすユーザー、高齢者対応が完璧とは言えない。</p> <p>また視覚聴覚障がい者への対応も不十分で有る。</p> <p>現在の公共施設 ユニバーサルデザイン化は、進んでいると言っではいけないレベルである。</p> <p>議会の答弁者（回答者）には実際に車いすに乗り利用し確認して欲しい。</p> <p>スロープ1つにしる、トイレにしる、多額を投じている割に利用者が望む物、快適に使用出来る施設にはなっていない。</p> <p>机上のデザインしか出来ない設計士の案だけではなく、きちんと複数の車いすユーザー、視覚聴覚障がい者、高齢者等の意見を取り入れた公共施設の改装、新規設計を願う。</p>		
11	7, 9, 11, 12, 13, 38, 39, 58	<p>グラフの色の付いた四角について、小さすぎて見にくいのもう一回り大きくできないでしょうか。</p>	<p>ご意見いただきました凡例のマーカールを見やすい大きさに修正します。</p> <p>また、57 頁図参 3 の図表の数字及び図参 4 の凡例のマーカールについてもあわせて見やすい大きさに修正します。</p>	有

NO	頁	ご意見の内容	市の考え方	修正の有無
12	62, 63, 64, 65, 66	上記のページよりも見やすいが、可能なら文字と同じくらいの大きさの四角にしていだけないでしょうか。	凡例のマーカールを見やすい大きさに修正します。	有
13	73, 83	全体のバランスを見たときに、中分類「社会教育」「公園管理」の文字間の空き間隔が気になります。	文字間隔を修正します。 また、67 頁の大分類「行政サービス施設」、81 頁の大分類「スポーツ施設」についても文字間隔を修正します。	有

## 5 市による修正 次のとおり

NO	頁	該当箇所	修正内容
1	26	3)施設類型別の基本方針 ④教育施設 ア 小学校・中学校の【施設類型別基本方針】	5 行目の「在り方」を、他の記載とあわせ「あり方」に改めます。
2	32	2) 道路【関連計画】	「道路附属物長寿命化修繕計画」を「道路附属物長寿命化修繕計画」に改めます。
3	40	1. 取組体制 (1) 庁内での推進体制	14 行目の「※1・2 設置目的及び構成等については「参考資料 9. 松戸市公共施設再編整備検討委員会設置要綱」に参照」を「※1・2 設置目的及び構成等については、「参考資料 9. 松戸市公共施設再編整備検討委員会設置要綱」を参照」に改めます。
4	45	参考資料 1. 過去に行った対策の主な実績 (3) 更新	「令和 5 年度」の事例を追記します。 施設名：「東部小学校体育館」 内 容：「・東部小学校体育館の老朽化に伴う、耐力度調査を基に、体育館の建替えを行った。」
5	47	参考資料 1. 過去に行った対策の主な実績 (4) 廃止・解体・売却 令和 3 年度 小金原文書庫	施設名と内容の「小金原文書庫」を「旧小金原文書庫」に改めます。
6	47	参考資料 1. 過去に行った対策の主な実績 (4) 廃止・解体・売却	「令和 5 年度」の事例を追記します。 施設名：「旧向新橋青年館」 内 容：「・旧向新橋青年館は、老朽化のため令和 5 年度に建物を解体。」
7	67	参考資料 8. 公共施設の一覧 14 東松戸支所（東部支所）の施設名	「東松戸支所（東部支所）」を「東松戸支所」に改めます。
8	82	参考資料 8. 公共施設の一覧 289 野菊野敬老ホームの建物所有形態	「区分所有」を「借用」に改めます。
9	87	参考資料 8. 公共施設の一覧 414 小金原文書庫の施設名	「小金原文書庫」を「旧小金原文書庫」に改めます。

NO	頁	該当箇所	修正内容
10	92	参考資料 10. 公共施設再編に係る市民参加型ワークショップ等の開催状況の令和元年度	12月15日の開催場所「聖徳大学」を「小金原市民センター」に改めます。日付「3月11日」を「2月9日」に改めます。
11	92	参考資料 10. 公共施設再編に係る市民参加型ワークショップ等の開催状況	<p>「令和5年度」の取組を追記します。  日付：「2月18日」  場所：「小金原市民センター」  内容：「ワークショップ  『まちの活気づくりに貢献する公共施設のあり方を考える』  ・これまでの小金原地域ワークショップのおさらい  ・小金原市民センターにあればいい機能」</p> <p>また、表の欄外に「※令和2年度以降は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響もあり、モデル地域におけるワークショップ等の取組を見送っていましたが、令和5年度から取組を再開しています。」を追記します。</p>
12	95	参考資料 11. 用語集「合流処理方式」の説明	「管渠系統」を「管きよ系統」に改めます。
13	97	参考資料 11. 用語集「終末処理場」の説明	「下水道管渠によって集めてきた」を「下水道管きよによって集めた」に改めます。
14	98	参考資料 11. 用語集「中継ポンプ」の説明	「汚水や雑排水が自然流下できない場合に、汚水や雑排水を汲み上げ浄化槽に送るためのポンプのこと。」を「管きよが深くなりすぎて自然流下できない場合に、ポンプで下水を汲み上げて下流に送るためのポンプ。」に改めます。
15	100	参考資料 11. 用語集「分流処理方式」の説明	「管渠系統」を「管きよ系統」に改めます。
16	100	参考資料 11. 用語集「マンホールポンプ」の説明	「マンホールの中に設置されている電気を動力とする水中ポンプで汚水をくみ上げて送水する、小規模の中継ポンプ施設のこと。」を「マンホールの中に設置したポンプで下水を汲み上げて下流に送る、小規模の中継ポンプ施設のこと。」に改めます。